

# いわみざわ

## 年頭の挨拶



兼司令 長司俊 第12施設群地 駐屯地二戸 施駐 若見 一等陸佐

新年あけましておめでとーございませう。駐屯地のOBの皆様、協力はじめ駐屯地を御支援下さっている各会々員の皆様には

ご家族揃って良いお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

岩見沢駐屯地の隊員・職員諸兄も穏やかな中にも清々しく身のひきしまる思いで新年を迎えられたことでしょう。今年、新しい世紀を迎える準備の年であり、激動の二十世紀の決算を始める年でもあります。そのため経済・社会いろいろな分野で脱皮の苦しみがあります。私達自衛隊



陸上自衛隊駐屯地 岩見沢市日の出台2-7 北海道立福祉村 室蘭市上350 電話 (0126) 45-2721

# 賀 正



駐屯地生活隊舎より樺戸連山を望む

「自分がやらねば誰がやる」国防のそして陸上作戦の当事者として覚悟を新たにしようではありませんか。一昨年度末には、一つ中隊が新編され、また念願の厚生センターが着工され、私達の後方支援の態勢は向上します。今や前に進むことが要求されていきます。地元の皆様に応援を得ながら、力強い第一歩を踏み出しましょう。

これからの戦争が一方でハイテク化、高密度していくのに対し、他方でテロや思ひよらぬ集団犯罪による危険のよう二分化しようとしています。これに対応するため、第一線の現場でしかできないことは、訓練をつうじ戦力を質的に高めること、即応態勢を維持することに尽きます。そのためには、我々隊員・職員一人一人が志を高くもち、精進していかねばならないのです。

自衛隊の原点は、自由と平和と民主主義をつらぬき限りない繁栄を願う国民の武力集団であることにあります。私達の努力の方向は、創隊以来築きあげてきた、教育訓練の積み上げと地域との一体化の歴史の延長線です。目指す目標は国そして地域の安全の確保です。



岩見沢市長 能勢 邦之

新年明けましておめでとーございませう。

隊員の皆様には、ご家族お揃いで明るく、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。自衛隊の皆様は国を守ることに誇りを持ち、日夜厳しい



自衛隊協働会 岩見沢支部 隊長 倉増 隆一

隊員の皆様並びにご家族の皆様、明けましておめでとーございませう。

新春という恒例の言葉ではありますが、過日の足跡を更に意義あるものにするためにお一層隊員皆様が充実し、新しい年が、陸上自衛隊岩見沢駐屯地にとりまして輝かしい



隊友会岩見沢支部 支部長 長崎 進

新年おめでとーございませう。皆様には、お健やかに良き新年をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、昨年は私ども隊友会の事業運営に当たりましては、岩見沢駐屯地司令以下皆様の温かいご協力、ご支援を頂き大過なく進んできましたことを厚くお礼申し上げます。

昨年度を振り返ってみます

訓練に耐え、平和維持遂行のため、弛まぬ努力を続けられたいことを敬意を表します。

また、岩見沢「大祭り」やスポーツ大会・文化活動等の応援もいたっており、さらに地域の皆さんと一緒に過ごす駐屯地「夏まつり」・「冬まつり」等、地域の中にも活気が盛り込まれ、開かれた自衛隊・活力溢れた自衛隊として、ご岩見沢にしっかりと根を張り、地域住民と積極的に親睦を図っておられますことにお

飛躍の年でありますよう、また、隊員の皆様並びにご家族の皆様方のご福福をお祈りし、心をこめて新春のご挨拶を申し上げます。

昨年、当駐屯地にとり二回目となる平和的国際貢献として、ゴラン高原付近に優秀な二名の隊員が派遣されたまま新年を迎えた所であり、昨年二月に無事任務を完了し意気揚々と帰国され、今年、全隊員が家族や友人と楽しい正月をお過ごしのことと思っております。

三回の国際平和協力業務を

と、日・米防衛協力の指針即ちガイドラインの見直しを四月に閣議決定し、我が国の防衛についての再認識も一段と高まった年でもありました。また、中米ホンジュラスのハリケーンの洪水被災について

は、初めて国際緊急医療援助隊が出勤し、自衛隊の活動が待望されているところで、日本の人道的支援は、世界の人々からも感謝されております。

また、昨年八月末の北朝鮮による弾道ミサイルでの日本への脅威的な事態は日本防衛のあり方についての重要な課題を押しつけたものとなりま

社を申し上げます。おかげさまで、岩見沢市の行政運営は、厳しい行政環境の下で、他の自治体に先がけて行ってまいりました。財政改革の成果もあり、比較的順調に推移いたしておりますことを有り難く思っております。

今年、市民の皆様と一緒に「新しいふるさとづくり」のステップアップを進めるとともに、誰もが安心して暮らせる、市民本位の地域社会を目指し、二岩見沢市にお

通じて実証した、日本自衛隊隊員、特に、当駐屯地隊員の何事にも対処できる即応力は日々磨き上げられ、訓練に耐え、国を守る本来の任務に励まれた結果であり、各方面から多くの評価を受けました。このことは、我々自衛隊協働会会員にとりまして誠に心強く、その勇姿に益々期待を膨らませるものであります。

私ども自衛隊協働会岩見沢隊区連合会は、開かれた自衛隊、規律正しい自衛隊として地域の皆様から信頼されると共に、一度災害が発生した場

合した。そして今回の米政府の言動から学ぶべき事は、日米安保条約を堅持しながらも我が国は自分の手で守るという事が当然であることが広く国民に認識させられたと思

います。今や自衛隊も国内外の災害派遣や人道支援等で活躍が尚一層期待される所であり、平時より精進した訓練に精進され国民の期待に応えられよう望むものであります。

隊友会も今や一九〇名余の会員となりましたが、永年勤めた自衛隊への良き理解者として外からの存在意識を高め第一の人生を一健康で明るく

けるコミュニティの安全と市民の安心を高める一条例を基に、まちづくりを進めてまいります。隊員の皆様におかれましては、国際平和・国を守る業務、さらに地域振興等に益々努力を重ねられるとともに、市政の推進について、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

年頭に当たり、隊員並びにご家族の皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げます。

には、その度合いに応じて行政と一緒に地域を守っていただける精進活動力のみならず隊員皆様を積極的に支援するため会員の拡充と組織の充実を図り、当連合会を更に発展させたいと考えておりますのでどうか本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

自衛隊の今後益々のご繁栄と隊員皆様のご健康を祈念いたしまして、年頭の挨拶いたします。

楽しく一声を掛け合い、同じ釜の飯を食したのも同志が生き甲斐を求め、切磋琢磨を目標に、それぞれ職場は違っても努力しているところでありませう。

岩見沢駐屯地の周辺環境も一新し、いよいよ充実した訓練も出来るようになった事と存じます。平成十一年度はますます団結を強固にし、訓練に精進され国民の自託に応えられますようご健康を祈念いたしまして、年頭の挨拶いたします。

いたしまして、年頭の挨拶いたします。

# 諸部隊長の挨拶



業務隊長 2佐 宮脇 隆

明けましておめでとうございます。

除夜の鐘とともにご家族の皆様は清々しい元旦の朝を迎えたことでしょう。

昨年は駐屯地としても大きな施工も無く、小規模工事でおりましたが、今年は一十一年業計に厚生センターの建設が認められ、十二年度末の完成が見込まれております。

また、体制移行関連の各所工事が開始され、昨年以上に忙しい年になりそうです。

ところで節句(節供)とは神に捧げる供物(くもつ)を意味しておりますが、特に正月は重要な節句である所から正月の食膳をお節(せち)と言うようになったとのことです。

残留している隊員にはお節料理があたるだろうか心配されている方もおられると思いますが、我が駐屯地には日本の食文化を大切に考えている栄養士さんがおりますので、どうぞご安心ください。

今年もまた駐屯地のために「勤動的な業務隊」を合い言葉に頑張っていきたいと思っております。

今年もよい年でありますように！



会計隊長 1尉 荒井 久生

平成十一年あけましておめでとうございます。

不景気、改革・変革の時代ですが本年がより良き年であるよう願うのは皆様も同じだと思います。しかしながらいつも平穩無事で何も起こらない年はありません。

何か事があったとき即応できるよう準備、態勢、心構えをしておくことが重要です。

会計隊も恒常支援はもちろんだこと非常時においても即応できるよう駐屯部隊と密接に調整を図っていく所存です。

会計隊長要望事項として「誠意をもって仕事をしよう」を掲げ先行的、積極的、的確な会計支援をめざしてまいりましたが本年も一層真に役立つ会計支援に努める所存です。

私も本年で会計隊長在職三年になりますが、ますます貢献できるよう努力する気構えであります。本年も皆様の御協力御支援よろしくお願い致します。

本年がより良き年であることを更に折って新年の御挨拶と致します。



基通隊長 2尉 上妻健一郎

明けましておめでとうございます。

平成九年八月着任して、早くも一年半が過ぎてしまいました。この間、基地通信隊は、「電子交換機への換装」「データ通信システムの整備」更に「IDDN・陸自骨幹回線の整備要望」と順調にディジタル化へと進んでおります。これも皆様方の御支援・御協力の賜と心から感謝申し上げます。

本年も基地通信隊隊員一同「通信サービス」に努め「さわやかに・前向きに」を合言葉に努力する所存でありますので、よろしくお願ひ申し上げます。

年頭にあたり皆様方の御健勝と御多幸を祈念致しまして御挨拶と致します。



警務班長 2尉 清水 浩行

新年明けましておめでとうございます。御家族共々良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

二十一世紀への曲角にさしかかった現在の技術、情報の急速な進歩には目を見はるものがありますが、その全てについてルール及び、社会的合意等が確立されているとは限りません。只々一人の安易な欲求により安易に行動することなく、この様な時代だからこそ、しっかりと大地に根差しこれまで訓練等を通じて養ってきた伝統と栄光等により確実な一歩を踏み出し、それを基に新たな飛躍を遂げていきたいと思います。

私共といたしましても、警務として皆様方のお役に立てる様努力していきたいと考えております。

今年もどうぞよろしく御指導御協力をお願い申し上げますと共に、皆様の益々の御多幸を御祈念いたします。

## 年男・年女の抱負

「年男と呼ばれて」



本部管理中隊 3曹 森 政仁

え、年男？私はそう呼ばれるまでまったく気づきませんでした。それを言われた時ああ、もうそんな年かと思いましたが、自衛隊に入隊して約六年、一生懸命陸曹を目指してやっとの思いで合格、現在に至るわけですが不器用な私は夢中で仕事をしすぎていまいかに仕事の面では充実していましたが、私生活の面では今更だあまり何も出ずすにいままでです。ですから新しい自分を見たい。でも色んな事にチャレンジして、充実したものにしていきたいと思えます。

そして、陸曹としてはまだまだ勉強不足の面もあると思うので、どんな経験も積み重ねる戦力として信頼される理想の陸曹像を目指し頑張っていきます。

「二十四の抱負」

平成十年の私の抱負は目標を見つけてそれに向け努力を惜しまないということでした。今年の抱負は、それに対し確実な結果を出すということ。具体的な私の目標とは陸曹候補生になることなのでその結果を出すため昨年以上の努力を重ねました。自分自身の甘い考えを捨て、陸曹候補生という結果を出せたらほかに甘えることなく、更に上をめざし全力を尽くすことを二十四歳の抱負にしたいと思います。

「年女の抱負」



337 施設中隊 中隊長 吉岡 英彦

三回目の年男を向かえる本年、産声をあげてから現在までの半分の年月を自衛官として生きてきたのだという思いがよぎりました。

入隊して、さて今年で何年目だ、などと考えていたのは何時のことまでであったのだろうか。二回目の年男(今年から十二)は、何をやっていったのだろうか、改めて想っている。自衛隊という厳しくも、暖かな組織の中で安んじてきて、臆ずかしいやら情けないやら。

時の流れに身をまかせず、人と仕事に流されず、自らの信念をもって心を白く、目を赤く燃やして、鬼は跳ぼうと思えます。

「年女を向かえて」



312 施設中隊長 藤丸 睦

「私は、うさぎ年で今年年女です」

特に変わったことではない様な気がしますが、私の中では十二年に一度しかなく色々な意味で丁度良い人生の節目だと思っております。

昨年は、一番の目標である陸曹候補生になることが出来なかったのが、今年こそは合格して目標を達成し、入校先でも頑張ろうと思っております。

また、仕事だけでなく主人と子供を大切にしたい。今年には私のなかでは大きな「節目」の年なので昨年の反省をしつつ大事に過ごしたいと思います。



オール電化マンション  
**レジエント**  
(有) **エイ**  
連絡先: 岩見沢市6条西7丁目  
☎ **22-0087**

車の事ならなんでも相談  
中古車販売 車検整備 板金塗装  
日動火災保険代理店  
大和マイカーセンター  
代表 吉田 全 清  
マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1  
TEL (0126) 25-2024  
自 宅 岩見沢市北2条西20丁目26  
TEL (夜間) 24-4576  
携帯電話 080-275-7278

人材派遣業・メンテナンス・警備業  
ビル管理資材・インテリア  
**はしもと商事株式会社**  
本社/岩見沢市駒園5丁目6  
☎ (代) 22-5546  
FAX 23-0474  
営業所/栗沢・北村

# 恒例のボウリング大会開催

隊友会岩見沢支部（支部長 長崎 進氏）は、十一月八日（日）年度行事であるボウリング大会を十五時からポルタ・トーホーホールで、四十八名の会員と四名の現役隊員が参加して行った。

副支部長の黒田厚生班長から挨拶と実施要領の説明があった後、十七時から競技が開始され、一斉に第一投が投げられると十四個レーンのあちこちでストライクのガッツポーズと共に歓声と拍手が起こり、ボウリングチームが一気に盛り上がった。久し振りのボウリングとあってガーターもあり採点表を見ながら一喜一憂しての大会であった。でも再会を喜び、それぞれ旧交を温めながらのボウリングであり、終わった後の爽快な気持ちで青春時代にタイムスリップしたかのように明るい笑顔で楽しい一時であった。

十六時三十分から現地ですべての式が行われ長崎支部長から入賞者に賞品が贈られた。

入賞者は、次のとおり  
 優勝 三〇二点 田代繁之氏  
 準優勝 二九九点 田中 久氏  
 三位 二九八点 岩間靖男氏  
 四位 二七四点 小笠原真夫氏  
 五位 二六四点 石井増美氏

表形式終了後、懇親会々々である市内のほとんど亭に移動し懇親会を行った。懇親会には、現役隊員九名、会員五十五名が出席して行われた。とんとん亭会場は、すべてセルフサービスであり、料理は焼き肉が主体で飲み物は生ビールジョッキ等何れでも良いので、到着した方からその準備にばかり、それぞれお好みに応じて宴会準備にとりかかった。大体態勢が整った頃に黒田厚生班長から挨拶があり、乾杯の発声を現役隊員である第十二施設群第一科長の佐藤光晴一尉が指名され、部隊の現況、隊友会に対するお礼を申され、澆刺とした口調で乾杯のご発声をされ、万雷の拍手を受けながら、一気に会を盛り上げた。

今回は、第一科勤務の婦人自衛官 勝山優香三曹が紅一点としてボウリング大会、そしてこの懇親会にも出席してくれて、会場に大きな花を添えてくれた。

久し振りに再会した方も多く互いに健康を気遣いながらも、青春時代の思い出をお互いに懐かしく語り合った一時であった。

はからずも終業予定時刻五分前、最後の締め括りの発声を進入会員の日向康雄氏が指名され、「隊友会岩見沢支部と岩見沢駐屯地の益々のご発展とご参会の皆様のご健勝を祈念してカンパニー」と声高らかに発声され拍手と歓声の中、大懇親会がお開きとなった。



大会に花を添えてくれた紅一点の勝山優香三曹

「老いて尚心に抱く青春の思い出深く脳裏をよびる」  
 庶務広報班長  
 細川 金治記



懇親会会場の一場面



ナイススマイルの左、笹氏 右、山村氏



まだ青春と笑顔が若い 左、山口氏 右、山本氏

があり、最初に長崎支部長がこれまでない、多くの隊友と二戸駐屯地司令を初め、十七名の現職隊員のご参加を賜った事に対するお礼の言葉を申されたあと、今年くじなられた会友池田郁造さん、上田博志さんに哀悼の意を、また会友の新井正美氏、坂田和幸氏、佐々木努氏の奥様が若くして亡くなられたことに対し心から哀福を祈ります。と申された。次に、相次ぐ金融機関の破綻および企業の倒産等不景気な社会情勢の中、今年一年間の嫌なことを忘れ楽しい思い出だけを残り、新しい年に向かって健康で有意義に進みましよう」と挨拶された。

次いで、「二戸駐屯地司令から部隊の近況等について紹介されるとともに部隊とOBとの緊密な相互連携が重要であり普段の協力で感謝の意を述べられ挨拶された。

続いて、顧問の安藤富夫市議会議長の発声により乾杯し宴会に入り、久し振りに再会した同志、隊員と近況や現職時代の懐かしい思い出話に花を咲かせ、酒を酌み交わしながら楽しい一時を過ごした「青春の思い出深く語り合う集いし友の笑顔嬉しき」

また、新しく入会された山本斌洋氏、金澤光雄の二名が紹介され仲間入りをした。

宴も次第に盛り上がり、恒例の余興として幹事の黒田副支部長企画の名前ビンゴゲームが行われ、一字一字抽選で読み上げられる毎に、皆一喜一憂、和気あいあい楽しい一時であった。

最後に、第十二施設群本部の渡邊典昭第三科長の発声で、隊友会並びに駐屯地の益々のいよさかを願いつつ万歳三唱締め括り散会した。

「こんにちはおねんりんピック、元気でです」

今回は「ねんりんピック」に全道の代表に選ばれ、参加した川東岩男氏を紹介し、まず「素晴らしいねんりんピック！」

私は、高齢者で健康で、いきいきと活動し、社会の一員として、生きがいを見いだそうとして、「第十一回全国健康福祉祭、愛知・名古屋大会」に参加してきました。

年の輪、人の輪、元気の輪をテーマに九八年十月三十一日から十一月三日までの四日間です。北海道庁で決闘式をあげ、剣道種目で参加した。長い人生を、心身共に健康で充実して過ごすことは、高齢者の共通の願いである。

一万余人の参加者の心を、四日間にわたって、感動と感激でゆさぶり続けた「ねんりんピック」は何もかも素晴らしい、また元気で逢おうの合言葉に、尽きない名残を惜しみながら幕を閉じた。

全国の高齢者の心が一つにとけ合った開会式の緊張から地方会場、徳川家康ゆかりの

西尾市で、剣道交流大会が行われた。北海道チームは、宮城県チームと対戦し、勝ったが、勝数の差で惜しくも予選リーグを突破することができなかった。

しかし、私は九州や関東、東北勢の選手と数多くの稽古をし、更に、夜の懇親会では互いの友情を交換し合った平心に残る事でしょう。

勝負の世界の厳しさはあったが、「88愛知・名古屋大会」に参加し、全国の剣道大会を見ることのできたことは、剣道者として、これ以上の幸せはないと思ひ、これからも健康に留意し、生きがいをもって残された人生を謳歌していきたい。

川東 岩男 記



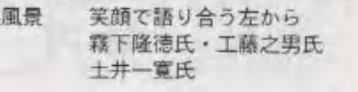
接摺をしている二戸駐屯地司令



元気で出席した左から 三国睦夫氏・真船正雄氏 山本秀雄氏



名前ビンゴゲーム抽選風景



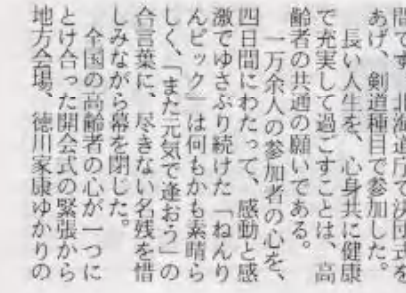
笑顔で語り合う左から 霧下隆徳氏・工藤之男氏 土井一寛氏

「隊友会岩見沢支部 平成十年忘年会開催」

隊友会岩見沢支部（支部長 長崎 進氏）は、恒例の忘年会を十二月十二日（土）に岩見沢駐屯地隊員クラブにおいて、会員五十三名と現職隊員十七名併せて七十名が参加して盛大に行われた。

午後六時三十分きっかりに小山正司会計理事の名司会により黒田副支部長の開会挨拶

右から2番目が川東氏



右から2番目が川東氏



右から2番目が川東氏

**GEキャピタル・エジソン生命**

明るい未来に向かって 国際的な企業との提携

(ビッパ)に対応した新たな第一歩

平成10年4月1日「AA」格付けでのスタートです  
 常駐職員 深澤 隆子 (内線338)

大きな安心とゆとりのプラン

**LLIファイブA**

家族を守り、明日を生きる

My family A

担当 田村 純子 内線 338  
 小川 洋枝

豊かな味、いこいの広場

信頼できる式場で安心の結婚式

**三井グリーンランド**  
**ホテル サンプラザ**

〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番1号  
 TEL 0126-23-7788

# 昇任おめでとう

## 《第十二施設群》

- 二等陸尉へ
  - 第三〇二坑道中隊 岸良 省三
- 准陸尉へ
  - 本部管理中隊 陸曹長 平尾 孝
- 陸曹長へ
  - 本部管理中隊 陸曹長 岸井 三男
  - 本部管理中隊 陸曹長 石岡 芳彦
- 第一等陸曹
  - 第三〇二坑道中隊 天野 憲一
- 第一等陸曹へ
  - 本部管理中隊 中濱 仁史
  - 第三五施設中隊 塚田 忠義
  - 第三七施設中隊 金田 浩之
  - 第一等陸曹 前田 慎司
  - 第二〇二坑道中隊 田代 徳久
  - 第二等陸曹へ
    - 第三五施設中隊 折田 裕昭
    - 第三六施設中隊 澤原 智
    - 第三七施設中隊 鬼頭 孝宏
    - 第三七施設中隊 村上 義隆

## 第三一二施設器材中隊

- 三等陸曹 飯野 和男
- 三等陸曹 秋田 好胤
- 三等陸曹へ
  - 本部管理中隊 陸士長 石川 正人
  - 第三三六施設中隊 陸士長 大西 剛貴
  - 第三三七施設中隊 陸士長 三浦 隆
  - 陸士長 井深 博久
  - 第三四二施設中隊 陸士長 三枝 正憲
  - 第三二二施設器材中隊 陸士長 松永 雅章
  - 陸士長 保科 和寿

## 《業務隊》

- 陸曹長へ
  - 第一等陸曹 谷内 俊昭
  - 第二等陸曹へ
    - 二等陸曹 鎌田 久義
    - 二等陸曹へ
      - 三等陸曹 永井 智
- 技官 松井さおり
- 《基地通信隊》
  - 一等陸曹 小山田由憲

# 永年の勤務 ご苦労様 でした



11月16日

業務隊  
第一等陸尉 大宮 勝雄  
就職先 第一生命札幌東



11月25日

第三三七施設中隊  
准尉 夏井 昇  
就職先 (有) 河部総建



11月23日

詳本部  
第一尉 鳥村 昭彦  
就職先 (有) 河部総建



12月2日

本部管理中隊  
准尉 松井 義秋  
就職先



11月28日

第三四二施設中隊  
准尉 坪倉 征男  
就職先 名士バス(株)

こんにちは  
赤ちゃん

長男 紀にちゃん  
11月15日

第三三六施設中隊  
一士 杉山 智宏

## 成人おめでとう

本部管理中隊

- 玉井 宏和
- 古城 壮
- 東郷 弘明
- 岡村 健吾
- 第三三五施設中隊
  - 清水 美光
  - 高木 邦治
  - 吉田 研志
  - 渡邊 修
- 第三三六施設中隊
  - 井橋 淳哉
  - 加藤 一美
  - 高橋 洋二
  - 長谷川正喜
  - 濱井 寿郎
- 第三三七施設中隊
  - 藤田 直樹
  - 徳本 春樹
  - 今 誠将
  - 栗原 隆康
  - 高部 常章
  - 森 一行
  - 菊池 稔
  - 原田 卓
  - 松山 貴泰
  - 岡村 辰二
  - 長谷川 紀
- 業務隊
  - 白石 敏行



12月2日

第三三七施設中隊  
一士 渡邊 雅之  
寿喜子さん

結婚おめでとう

10月26日

本部管理中隊  
三曹 鳴海 知美さん

自衛隊退職者雇用協議会  
岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内  
支部長：武蔵 信一  
TEL：0126-22-3445

千葉電気工事株式会社

代表取締役 千葉 嘉男

岩見沢市東山町22番地71  
電話(0126)24-4567番

医療機器・理化学機器

株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME機器・病院設備  
放射線機器・FAC/CT/ECG・貿易業務・歯科器械  
福祉機器・介護用品

代表取締役 田尾 延幸

朝日生命

110周年の朝日生命です。

担当 堀内 千鶴

〒067-0074  
江別市高砂町4-3  
朝日生命江別営業所  
電話 011-384-5537

本堂建設工業

本社 〒068-21 TEL 010267-2-7300  
三笠市岡山359番地1 FAX 010267-2-5858  
札幌支店 〒003 TEL 011-861-1381  
札幌市白石区本通り南1の8 FAX 011-865-5034  
石狩支店 〒061-32 TEL 0133-73-3111  
石狩市花川南1条1丁目 FAX 0133-73-0757

安心しっかり  
愛車もしっかり  
車検費用積立プラン

富士火災

担当 松浦直樹  
岩見沢支社 TEL23-5142

防衛庁職員家族団体傷害保険  
共済組合集団取扱スーパーガン保険  
傷害保険スーパーに切替実施中

弘済企業  
松村正司

TEL (0125) 22-2141 内358  
専 8-163-358

ゆたかな明日へ

明治生命

岩見沢営業所 電話 22-1637  
担当 村山 利江  
丸田 奈緒美

お二人の旅立ちを、真心のおもてなしでご祝福いたします。

Do Wedding

IWAMIZAWA  
HEIANKAKU  
岩見沢市東山町2丁目 TEL. (0126) 491